

2012年6月25日

各 位

同志社大学教育開発センター
所長 勝 山 貴 之

「大学教育改革地域フォーラム 2012 in 同志社大学」の開催について（ご案内）

拝啓 初夏の候、貴学におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は本学に対しまして格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さてこの度、本学では、文部科学省との共催で、別紙の通り、「大学教育改革地域フォーラム 2012 in 同志社大学」を開催することになりました。

ご多忙の折とは存じますが、多数のご参加を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。また、貴学の関係者の方々へも広くご周知いただければ幸いです。

参加をご希望の場合は、別紙に掲載しております参加申込みの内容を e-mail または FAX により、同志社大学教育開発センターまでお知らせいただきますよう、お願いいたします。

敬 具

同志社大学・文部科学省共催
大学コンソーシアム京都後援

大学教育改革地域フォーラム

2012 in 同志社大学

「グローバル社会における学生の主体的な学びについて考える」

中央教育審議会大学分科会大学教育部会では、「予測困難な時代において生涯学び続け、主体的に考える力を育成する大学へ」と題した審議まとめを公表しました。そこでは、21世紀のグローバル社会を生き抜いていくためには、学生が生涯にわたって学び続け、主体的にものごとを考える力を身につけることが強調され、大学教育の質的転換を図ることが求められています。

本フォーラムでは、教員、学生、卒業生、社会人、および文部科学省「国際化拠点整備事業(グローバル30)」により、世界各国から集まった留学生の様々な意見を聞きながら、グローバル社会における学生の主体的な学びについて考えます。

▼プログラム

13:00	受付
13:30	主催大学挨拶 同志社大学長 八田英二
13:35	問題提起映像上映 今、問われる「大学での学び」(文部科学省制作)
13:55	フォーラム 問題提起/発表/討議 テーマ1「学修時間の増加・確保は、実際に社会で役立つ学びにつながるのか。」 テーマ2「大学の学修の内容と時間を、教員・学生・経済界はどう考えているのか。」 テーマ3「学修時間を増加・確保し大学での学びを深めるために何をすべきか。」
16:20	まとめ
16:30	閉会

▼参加者

総合司会	勝山貴之氏	同志社大学教育開発センター所長
進行・モデレーター	山田礼子氏	同志社大学社会学部教授
パネリスト	(調整中)	文部科学省関係者
	圓月勝博氏	同志社大学文学部長
	吉田進氏	株式会社エフエム京都 代表取締役社長
	山本恵美子氏	株式会社富士通システムズ ウエスト
学生パネリスト	同志社大学学生・留学生	

▼お申し込み

氏名、職業(学生の方は大学名等)を明記のうえ、下記、E-mailまたはFAX番号へ事前にお申し込みください。タイトルに「フォーラム申込み」と明記してください。

▼お問い合わせ先

同志社大学 教育開発センター事務室
E-mail: ji-kyoik@mail.doshisha.ac.jp
TEL (075)251-3277 FAX (075)251-3025

▼アクセス

・地下鉄「今出川」駅3番出口すぐ
・京阪「出町柳」駅から徒歩約15分
http://www.doshisha.ac.jp/access/ima_access.html
※駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。

参加費
無料

一般の方の
ご参加歓迎

日時

2012年7月22日(日)
13:30~16:30(13:00受付開始)

場所

同志社大学 今出川キャンパス
明德館21番教室